

## 備前市の地域包括ケア推進にあたっての確認事項（前回の協議を受けて）

- 備前市の地域包括ケアは、備前、日生、吉永の 3 圏域にある病院を軸としながら 3 圏域での展開を基本とし、それぞれの圏域内の医療機関、介護施設、サービス事業所等が連携し、市民の住み慣れた地域での生活を支援する。
- ◆ 備前市の地域包括ケア体制を上記のように展開するためには、市内 4 病院が相互の連携を図りつつ、地域の開業医との連携、都市部の大規模病院との連携、ケアマネジャーや介護事業所との連携、レスパイトの受け入れを充実することなどが重要となる。
- 不足するサービスは圏域間で融通し合い、それでも不足するものは市外事業所を頼らざるを得ないが、圏域内で充足させるための方法や工夫を地域ケア会議（日常生活圏域レベル）で検討する。

在宅医療・介護連携推進協議会

## 前回提起された課題の整理

※市が取り組むべきこと

○地域ケア会議の設置

(個別ケース・生活圏域・市レベル)

○へき地訪問サービスに対する補助

地域ケア会議（生活圏域）に関する方針（案）

- ①提起された日生地区の課題について、地域の関係者で実態を確認しながら対応策を協議する。
- ②NPOやボランティア団体等を含めて医療・介護サービス以外のインフォーマルなサービス資源の必要性や提供体制についてまで協議の対象を拡大。
- ③②の構成員から中学校区レベルの地域ケア会議を構成。

